



富田の風

豊かな心、すぐれた知性、
たくましい体を備え、
粘り強さと実践力のある
生徒の育成

Tonda Junior High School 令和6(2024)年2月13日

生徒会副会長との対談！



生徒会副会長（石崎翔太さん・藤原弥生さん）に話を聞きました。

Q：どのような学校にしていきたいですか？

A：実行委員会を中心に活動するが、その過程において、すべての生徒が関われ、一人一人が少しでも活躍したと感じられる生徒全員が活躍する学校（石崎さん）

生徒同士が一人一人の個性を尊重し、本音で語り合える一人一人が認め合える学校（藤原さん）

Q：生徒会としてやりたいことは何ですか？

A：自分たちの考えで企画して、自分たちの手で運営する取組。1～3年の縦割りや学年・学級対抗のレクリエーション。

Q：初めての生徒集会はどうでしたか？

A：12月から考えてきて、「楽しかった」と言われて嬉しかった。さらに内容を充実していきたい。

Q：今後、生徒会が取組を予定していることはありますか？

A：1つ目が能登半島地震に関して、富田中として何かできないか協議をしています。2つ目が送別集会をどのようにしていくかです。生徒集会以上のものにしたいと考えています。期待してください。対談を通して「自分たちで何かをしたい」と言う熱い思いが伝わりました。

3年生から後輩へのメッセージ！（元生徒会執行部より）

【元生徒会長：青野輝さん 元生徒会副会長：黒木一花さん、小野紡さん 元会計：増永晴翔さん】

Q：今年度のスローガン「頂」の達成度は？

A：「80%」目安箱を設置してこと。部活動での活躍。体育大会や合唱コンクールで団や学級がまとまってより高みを目指していた。

Q：今の生徒会に期待していることはありますか？

A：新しいことにチャレンジしてほしい。活気ある学校に。生徒主体のものをつくってほしい。

Q：継続してもらいたいことはありますか？

A：「目安箱」の継続。新たな形での「あいさつ運動」

Q：1・2年に伝えたいことは何ですか？

A：健康が一番（行事等に参加できないことがないように。注意していても、体調を崩すことはあるけど）1日1日に大切に過ごし、悔いが残らないような生活を。（3年生になると1年がすごく早く過ぎるので、時間の使い方は十分に考えて過ごした方がよい。）感謝を忘れないこと（支えてくれている人がいる。：保護者・先生・給食を作ってくれている人等）



3月・4月行事予定

3月5日（火）・6日（水）：県立一般入試

8日（金）：送別集会、弁当の日

11日（月）：振替休日（3月16日分）

16日（土）第77回卒業式

26日（火）修了式（給食なし）

29日（金）離任式

4月5日（金）新任式・始業式

9日（火）第78回入学式

15日（月）～23日（火）三者面談

26日（金）歓迎集会

※第1回参観日・PTA総会：5月2日（木）

